

令和3年度（2021年度）事業計画

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

1. ブライダルに関する調査研究ならびに情報の収集及び提供（定款第4条第1項関連事業）

（1）調査研究事業

1) ブライダルサービス現場を対象とするアンケート調査

【目的】ブライダル営業現場の実情を把握する。

【対象】営業現場のブライダルコーディネーター。

2) 「未婚化対策」に係るセミナー等事業創出のための調査及び研究

① 結婚関連の各種統計、データの情報収集、各種調査への協力。

② 婚活・ブライダル振興議員連盟との「結婚喚起活動」での連携。

③ BMC、地域ブライダル協議会等と連携した「結婚喚起活動」のあり方を研究。

3) ブライダル業界におけるモデル約款の在り方に関する調査研究

【目的】自然災害・指定感染症等発生時における「結婚式場・披露宴会場」の顧客対応の在り方及び市場環境の変化に伴うモデル約款の在り方に係る調査研究。

【事業内容】

① コロナ禍及び自然災害時における顧客対応の実態調査。

② 現行モデル約款の見直し及び方向性の検討、約款策定。

③ 報告書の作成及び報告会の開催。

【検討方法】検討委員会及びワーキンググループにて検討。

検討委員会5回、ワーキンググループ5回程度開催予定

【スケジュール】

① 検討委員会：令和2年10月～令和3年4月頃

② 報告会：令和3年4月以降 順次

4) ブライダル業界健全化に向けたガイドライン等の構築に向けた調査及び研究

【目的】ブライダル事業に係る「法令遵守」「トラブル防止」に向け、国民から信頼されるために必要なガイドライン・ルール構築に向けた研究。

【項目】ブライダルサービス宣言認証企業の拡大。（パートナー企業編、学校編等）
広告表現等ガイドラインの掲載。

【方法】コンプライアンス委員会にて検討。

5) 経済産業省及びその他省庁等からの調査要請への協力

① 経済産業省への協力

② その他省庁及び行政機関からの協力依頼への対応

6) 業界のコンプライアンス等に係る情報の収集

ブライダル業界に係る各種法律に対する業界実態調査、法律改正等新たな動き等への対応方針の検討。

① 消費者契約法改正に向けた情報収集

② 音楽著作権の適正利用に関する定期協議

③ その他

7) 学術団体（学会）への研究参加

【目的】産学連携によるブライダル事業における諸課題についての研究等を行い、特に「未婚化対策のあり方」等に関する情報収集を行う。

《余暇ツーリズム学会・ブライダル分野研究部会活動》

- ① 未婚化・少子化対策に係る国・行政・教育機関・ブライダル業界のあり方の研究
- ② 本部主催の研究会並びに地方支部での研究部会におけるワークショップへの参加
- ③ 余暇ツーリズム学会の論文集におけるブライダル特集を企画提案
- ④ 産学協同による「我が国の婚礼サービス」等の「国際化」に関する情報の収集
- ⑤ 大学生・専門学校生等「学生」と共に「未婚化対策」の進め方を考える

8) その他、当協会の目的を達成するための調査研究

① 中長期事業計画の検討

【目的】ブライダル業界の発展に向け、当協会の永続的な事業運営を図るために必要な、方針・事業等についての計画を策定する。（技能検定実施後の人材育成、業界信頼回復に向けた取り組み、会員メリットの拡大策等々）

【方法】BIA委員会（事業部会）による検討。

- ・総務委員会：総務、組織、内外交流等
- ・調査研究・広報委員会：情報収集、提供、広報
- ・人材育成委員会：人材育成、研修、国家検定
- ・日本ブライダル大賞実行委員会
- ・コンプライアンス委員会
- ・支部活動・共同事業委員会

② その他

(2) 広報事業

1) 未婚化・結婚喚起対策に係る広報活動

【目的】未婚化・結婚喚起対策の全国展開を図るため、関連団体等に働きかけ、協同事業とすることで、業界の活路を開拓する。

【活動】BIA各支部、各地域BMC、地域ブライダル協議会が協同し、地域の実情に応じた活動をサポートする。

【支援】講師派遣、会議費等の一部助成、施策実施支援等。

【活用】婚活・ブライダル振興議員連盟、国・行政機関にも働きかけた展開。

効果的な施策の横展開を図る。

一般消費者への結婚喚起情報の発信。

【団体】BIA支部（8支部）：

北海道・東北支部／関東・甲信越支部／中部支部／関西支部／中国支部
四国支部／九州支部／沖縄支部

Banquet Manager's Conference (BMC)：全国及び12地区

全国BMC／北海道BMC／東北BMC／東京BMC／北陸BMC／名古屋BMC／滋賀京都BMC／関西BMC／中国BMC／広島BMC／四国BMC／九州BMC／沖縄BMC

地域協議会：

山形ウェディング協議会／茨城ウェディング協議会／つくばウェディング協議会
／ぐんまウェディングチーム／トチギ結婚式協議会／宇都宮ウェディング協議会
／下町文化ウェディング協議会／青山ウェディングタウンフォーラム

TAMA ウェディング推進会／横濱ブライダル発展会／湘南ウェディング協議会
 一般社団法人かながわ西結婚推進協議会／伊豆リゾートウェディング協会
 軽井沢ウェディング協会／一般社団法人信州ブライダル協議会
 一般社団法人山梨ウェディング協議会／富山県ウェディング協会
 滋賀ウェディング協議会／南港ウェディング会議／神戸ウェディング会議
 関西ブライダルビジネス懇話会（KBC）／きしゅうわかやまウェディング協議会
 岡山ウェディング協議会／香川ウェディング協会／高知ウェディング協議会
 門司港レトロブライダル協議会／延岡・日向ウェディング協議会
 鹿児島ウェディング協議会／一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会 等

2) 「ブライダルサービス宣言認証制度」の普及活動、賛同企業の拡大

【目的】新郎新婦が安心してブライダルサービスを受けていただくための行動指針を制定し、これを遵守する事業者を認証する制度を創設し、国民の皆様が安心・信頼していただけるブライダルサービスの提供に業界全体として取り組む。

【宣言】契約時の説明責任、提供サービス・料金体系に明確化、法令遵守、企業として果たす役割等を明確にしたもの。

【対象】会員企業及び非会員企業で本趣旨に賛同する企業（結婚式の受注に関わる企業）
 ＊会員、非会員は、認定料で差別化を図る。

【認定】チェックシートによる申告制とし、反社チェック、審査委員会にて審査・承認する。

【普及】各地域での啓蒙活動、メディアへの協力依頼等。

【認証企業数】2021年4月1日現在

区分	企業数	会場数
会員	31	214
非会員	0	0

【更新期限】現在の認証企業については、2021年3月が更新期限となるが、コロナ禍の状況を勘案し、2年間延長のこととする。

3) 経済産業省及び各省庁、行政機関発信情報の業界告知活動

- ① ブライダル事業に直接関係する法律等の改正等に伴う、普及啓発等
- ② 省庁、行政機関からの告知要請対応

4) ブライダル産業新聞による「BIA活動」の発信（毎月21日号）

- ① 事業の経過報告（調査研究、講座・研修会・イベント結果等）
- ② 事業の予告（募集活動、イベント告知等）

5) BIA ホームページの活用拡大

- ① 一般消費者向け情報提供の拡大
- ② 会員向けリアルタイムな情報発信（SNSとの連動）
- ③ 技能検定ページの充実、活用強化
- ④ 販売の充実（参考書、DVD、技能士カード・バッジ等）

6) 出版・発行物等

- ① ブライダルコーディネーターテキスト スタンドアートの発行
- ② ブライダルコーディネーターテキスト エキスパートの発行
- ③ ブライダル用語辞典の改訂発行

- ④ The Master of Bridal Coordinator コンテスト接客ロールプレイング試験 DVD の販売
- ⑤ The Master of Bridal Coordinator コンテストの広報
- ⑥ 技能検定に係る啓発事業・広報宣伝（業界対象・一般対象）

7) TV、新聞社等への情報発信、取材協力

- ① 各媒体等へのイベント情報等の発信
- ② 各種取材・撮影協力への対応

8) 会員企業への情報発信

9) その他、当協会の目的を達成するための広報活動

《結婚式啓蒙キャンペーン》の展開

行政（経済産業省）の後援をうけ、BIA と全日本冠婚葬祭互助協会との共催で安心・安全な結婚式を挙げることをアピールする。

【イベント（案）】

- ① 結婚式啓蒙イベントの開催
- ② 全国合同ブライダルフェア
- ③ ゲスト向けキャンペーン
- ④ 地方創生臨時交付金とのコラボ

【実施時期】

コロナウイルス感染状況を勘案しながら、出来るだけ早期の実施を目指す。

2. **ブライダルに関する人材育成事業（定款第4条2項関連事業）**

(1) **技能検定試験の実施**

ブライダルコーディネーター技能検定は、職業能力開発促進法第47条台1項の規定に基づき、厚生労働省より2018年7月23日に、指定試験機関として指定された。

これまで、実施してきた人材育成事業（ブライダルコーディネーター養成講座・アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定）をブラッシュアップして新たな技能検定として2018年度から実施しているものである。

1) 試験実施体制

- ① 指定試験機関技能検定委員会の開催
- ② 指定試験機関技能検定委員の再任及び追加選任
- ③ 実施マニュアル等の修正・見直し
- ④ 水準調整会議の開催

2) 試験実施公示・募集開始

- ① 試験実施概要公示：4月23日
- ② 1級及び2級募集開始：9月27日
- ③ 3級募集開始：10月25日

3) 学科試験の実施

- ⑤ 1級及び2級
2021年12月1日：札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇
- ⑥ 3級
2022年1月26日：上記8地区及び団体受検校（約100校）

4) 実技試験の実施

- ① 1級 2022年2月21日（東京）、22日（大阪）
- ② 2級 2022年2月14日（東京）、15日（名古屋）、16日（大阪）、24日（福岡）
- ⑦ 3級 2022年1月26日：上記8地区及び団体受検校（約100校）

5) 2020年度の実施状況（2021/3/25現在）

等級	学科試験			実技試験			総合		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1級	109	56	51.4%	73	40	54.8%	128	40	31.3%
2級	227	146	64.3%	154	84	54.5%	249	84	33.7%
3級	3699	2519	68.1%	3741	3437	91.9%	3746	2508	67.0%

6) 合格者への技能士カード・バッジの販売

1～3級合格者に対し、技能士カード・バッジを販売

(2) **人材育成講座の継続実施**

技能検定の実施に伴い、ブライダルコーディネーター養成講座は、平成29年度の実施を持って終了となり、また、検定の準備講座の実施はできないことから、技能検定とは関連を持たない新たな人材育成講座を実施する。

なお、今年度は、コロナ禍の影響から実施を見送り、次年度実施に向け、人材育成委員会等で、カリキュラムの検討を進める。

1) ブライダルマネージメント講座

【目的】国民の信頼を築くリーダー・企業のエースを作ることを目指し、技能検定の試験範囲と重複しない「リーダー育成」「マネージメント」に特化した講座とする。

【対象】会員企業においてマネージャー又はリーダーを目指す層。

【カリキュラム】調整中。

2) フレッシュパーソンズ講座

【目的】これまで、不定期で研修会として開催していたものを人材育成事業として定期開催とし、これからブライダル現場で活躍する人材育成を目的とする。

【対象】ブライダル業務経験1年程度で今後の活躍が期待される者。

【カリキュラム】調整中。

(3) BIA 認定 Associate Bridal Coordinator(アソシエイトブライダルコーディネーター)

これまで実施してきたアシスタント・ブライダルコーディネーター検定は、平成29年度の実施を持って終了し、新たに技能検定として実施することになったが、業界の人材育成を図るため、技能検定とは関連を持たないBIAが認定する独自の制度として、平成30年度から実施した。

【目的】本制度は、将来この業界での活躍を目指し学んでいる学生が、技能検定取得を目指す動機付けとして、基礎知識習得の目標を設定し、専門学校1年次からの受検が可能なものとし、多くの学生がチャレンジ可能な位置づけとして実施する。

【資格の名称】

BIA 認定 Associate Bridal Coordinator (アソシエイトブライダルコーディネーター)

【対象】会員の専門学校・短期大学等の学生で、1年次及び2年次の学生。

【認定方法】各学校にて、試験を実施する。合否判定のうえ、当協会にて、認定申請を行う。

【試験問題】筆記試験(50問)＋論文 又は 筆記試験(100問)により実施。

予め定める出題範囲、想定する人材像に基づき、各学校にて試験問題を作成。

【日程】12月～1月頃(学校任意)。

【会場】認定を希望する会員校。

(4) 専門学校・短期大学・大学等への協力

<教育課程編成委員会>

- ・国際ホテル・ブライダル専門学校
- ・横浜fカレッジ
- ・国際ファッションビューティ専門学校
- ・(学)大原学園 金沢校
- ・(学)大原学園 東京ホテル・トラベル学院専門学校
- ・(学)三幸学園 東京ウェディング&ブライダル専門学校

<評議委員>

- ・(学)日本ホテル学院
- ・(一財)日本ホテル教育センター
- ・(学)トラベルジャーナル学園

<卒業生制作発表会等>

- ・専門学校日本ホテルスクール
- ・国際ホテル・ブライダル専門学校
- ・横浜fカレッジ
- ・大阪ブライダル専門学校
- ・その他専門学校、短期大学等

3. **ブライダルに関する研修会・セミナー及びイベント等の開催（定款第4条第3項関連事業）**

(1) **研修会・セミナー事業**

- 1) 総会時のシリーズ研修「出せ・出せ・出せ・出せ・知恵を出せ」シリーズ
【日時】2021年6月8日（火）16：30～
【場所】ホテル椿山荘東京
【目的】ブライダル業界の知的生産性の向上
【テーマ】（調整中）
【講師】（調整中）
- 2) 定例研修会の実施
【目的】業界健全化、コンプライアンス等
【テーマ】モデル約款報告会
【開催方法】調整中
- 3) 支部主催セミナー（調整中）
関東・甲信越支部セミナー
関西支部セミナー
各支部主催セミナー（BMC 共催）
- 4) 「海外ブライダル事情視察団」経営者・マネージャー海外研修
【目的】【日時】【訪問地】 調整中
- 5) 全国専門学校・大学ブライダル教職員セミナー
【目的】【日時】【訪問地】 調整中
- 6) ブライダルコーディネーター修了者等を対象とした Bc. com 研究会
【目的】【運営】【開催予定】 調整中
- 7) 経営者研修会
【目的】【テーマ】【日時】【会場】 調整中
- 8) 関連団体との研修会・セミナーの協同、協力
 - ① ジェイシック（JSC）加盟団体との合同研修会
【目的】 サービス産業に関わる団体が、団体運営に関わる情報を共有し、加盟団体が抱える課題等の解決に協力し合うことにより、サービス産業全体の資質の向上を図るため、それぞれの団体の特質を共有する勉強会・検討会を継続実施している。（JAPAN HOSPITALITY&SERVICE INDUSTRY CONFERENCE）。
【事務局】 FBO 内に設置（会長は野田専務理事が務めている）。
【活動】 年2回の例会、勉強会にて各団体の現況や課題を共有している。
【構成団体】
 1. 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）
 2. 一般社団法人日本ホテルレストランサービス技能協会（HRS）
 3. 全国サービスクリエイター協会（AJCC）
 4. 日本バンケット事業協同組合
 5. 特定非営利活動法人日本ホスピタリティ推進協会（JHMA）
 6. 特定非営利活動法人料飲専門家団体連合会（FBO）

7. 全国ホテル宴会支配人協議会（全国 BMC/東京 BMC）
8. 関東ダイニングマネージャーズ カンファレンス（関東 DMC）
9. 日本葬祭アカデミー教務研究室
10. 一般財団法人民族衣裳文化普及協会
11. 一般財団法人日本ホテル教育センター（JEC）
12. 特定非営利活動法人日本フードコーディネーター協会（FCAJ）
13. ジャパンテーブルアーティスト協会
14. 特定非営利活動法人日本マナー・プロトコール協会（JMPA）
15. 株式会社酒文化研究所
16. 特定非営利活動法人日本パーソナルカラー協会
17. 特定非営利活動法人四條司家食文化協会
18. フェイスストレッチング協会
19. フードコンサルタント協会
20. 一般社団法人日本色彩環境福祉協会（JCWA）
21. 一般社団法人日本カラリスト協会
22. 一般社団法人日本 CA 協会
23. 一般社団法人ブライダルフラワーコーディネーター協議会（BFCA）
24. 特定非営利活動法人日本ホテルレストラン経営研究所（HRM）
25. NPO 法人日本和文化ネットワーク協会
26. 下町文化ウェディング協議会
27. 一般社団法人日本ホスピタリエ協会
28. 日本ブライダルスペシャリスト協会
29. 一般社団法人和文化産学協会
30. 特定非営利活動法人国際ホリスティックフェイス協会

（令和2年3月1日現在 30 団体）

- ② 料飲業界の元気を出す会 合同研修会
- ③ 全国の BMC との共催研修会
- ④ その他関係団体等との合同研修会

- 9) 各省庁、行政機関等が主催するセミナー等への参加
- 10) その他、当協会の目的を達成するためのセミナー等の検討
 - ① 和装文化振興事業団体（一般財団法人民族衣裳文化普及協会）との連携による新規事業開発
 - ② 経済産業省、文化庁、宮内庁等と協力したセミナーの可能性

（2） イベント事業

- 1) 経済産業省後援「The Master of Bridal Coordinator」コンテストの開催（開催見送り）

【応募期間】（調整中）

【参加資格】以下①②③の条件を全て満たす方

- ① 「ブライダルコーディネーター技能検定」1級合格者 または、過去の” The Master of Bridal Coordinator” コンテストで、「接客ロールプレイング試験」に出場経験のある方
- ② 当コンテストにおける「マスター」の称号をお持ちでない方
- ①②を満たし、且つ以下の条件を全てご了承いただける方

- ・ 論文テストの内容及び氏名、会社名の公表（上位10名）
- ・ 接客ロールプレイング試験の映像収録
- ・ 前項の映像のBIA活動における使用及び希望者へのDVD販売（上位5名）

【スケジュール】

① 接客ロールプレイング試験

試験の上位3名に“The Master of Bridal Coordinator”の称号を授与

【結果発表】

BIA 懇親会内で発表

以後BIAホームページにて1年間掲載

【賞】（報奨金総額：25万円）

グランプリ	1名	10万円	マスター認定証	バッジ
準グランプリ	1名	5万円	〃	〃
3位	1名	3万円	〃	〃
4～10位	7名	各1万円	ファイナリスト認定証	

2) 「未来の家族への想い」作文コンクールの募集

今年度は、設立25周年記念事業として実施することとし、今後、プロジェクトにて検討。前年度の募集概要は以下のとおり。

第4回「未来の家族への想い」コンクール

1 目的

当協会事業の重点施策である“未婚化対策”への取り組みとして、これから結婚を考える世代に対し、将来の家族の素敵さを想像してもらうことで、ポジティブな家族観や結婚観を醸成するとともに、本活動の一般消費者への認知度を高めていく。

2 施策の概要

① テーマ：「未来の家族へ贈るメッセージ」

「将来自分が結婚したとき」を想像し、未来の配偶者や子供など家族へ贈るメッセージを自由に記述する

② 募集期間

2021年9月1日～2021年9月30日

③ 応募区分

未婚の男女

④ 応募方法

ア. メッセージ 25文字以内

イ. 解説文 200文字以内

とし、指定のWord書式または専用サイトから応募

⑤ 告知方法

Webサイト（協会HP、懸賞サイト）

会員企業来館者、会員校学生への応募依頼（リーフレット作成）

⑥ 審査員

有識者を含め、6名程度で構成。予備審査を事務局にて実施する

⑦ 審査発表

2019年1月に発表する。最優秀は、賀詞交歓会にて表彰

⑧ 表彰

最優秀賞1名、優秀賞5名、優良賞10名選考

審査員特別賞若干名に賞状及び賞金を授与

最優秀賞 5万円 優秀賞1万円、優良賞（5千円相当の記念品）

⑨ その他

応募作品については、当協会HPにて公開する

応募作品に係る著作権等その他一切の権利は協会に帰属する

3) (株)ブライダル産業新聞社主催「ブライダル産業フェア」への出展

【目的】「ブライダル産業フェア」に出展し、事業の広報活動を行う。

【日時】2021年8月17日（火）～18日（水）

【場所】

【特別共催】調整中

4) 「料飲業界の元気を出す会」の共同開催

【目的】料飲業界の活性化を図る。

料飲業界12団体及び日本ホスピタリティ・サービス産業団体協議会(JSC)が中心となり、各界に呼びかけて、相互に情報を交流し料飲業界全体の向上発展を目指す。

【日時】

【場所】

【講演】

【会費】

5) 関係団体開催イベント等への協力

① 一般財団法人民族衣裳文化普及協会「民俗衣裳文化功労者表彰」への協力

同 「全国浴衣クイーンコンテスト」への協力

② 一般社団法人日本カラリスト協会の研修会等への協力、事業後援

③ 料飲専門家団体連合会名誉利き酒師表彰式への協力

6) 団体・会員企業後援・協力事業

① エリアウェディングサミットへの協力・後援

② ぐんまウェディングチーム「ぐんまウェディングアワード」

③ (株)リクルートマーケティングパートナーズ ブライダル総研「GOOD WEDDING AWARD」

④ 横浜fカレッジ「Shape」

⑤ 全国BMC若手コンペティション

⑥ その他

4. **ブライダルに関する内外関係機関との交流及び協力事業（定款第4条第4項関連事業）**

(1) 他団体との交流

- ① 全国の神社との交流協力
- ② 全国 BMC、東京 BMC との交流及び協力→隔月に行われる研修会・交流会への参加
- ③ JSC 会員企業との交流及び協力
- ④ ホスピタリティ・マネジメント学会との交流及び協力→学会参加
- ⑤ 余暇ツーリズム学会との研究交流
- ⑥ 全国のブライダル学科を持つ専門学校との交流及び協力
- ⑦ 全国地方自治体との交流及び協力→問い合わせ等への協力
- ⑧ 消費者相談センターへの協力→情報交流・消費者相談への協力
- ⑨ 仕事能力研究学会との交流及び協力
- ⑩ 国際観光白山会との交流及び協力→学会・教育情報交流
- ⑪ 顧客満足推進協会との交流及び協力
- ⑫ 地方ブライダルコーディネーター勉強会等への参加協力
- ⑬ 大学生の卒業論文作成等に係る便宜供与
- ⑭ 国内報道機関との情報協力→情報提供・プロジェクトプランニング協力
- ⑮ 日本キリスト教団、ブライダル宣教団等キリスト教団体との交流協力

(2) 国際文化情報交流

- ① 社団法人韓国 Wedding 産業振興協会（KOWA）との文化情報交流
- ② 上海ブライダル協会との文化情報交流
- ③ 在日外国大使館への文化情報協力等
- ④ JETRO による海外展開支援体制のサポート
- ⑤ その他の海外サービス団体との情報交流開発

5. **その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第5項関連事業）**

(1) その他の相談対応等に係る活動

- ① 全国の消費者相談センターからの結婚式場に係るクレーム相談 対応
- ② 全国の消費者からの婚礼に係る質問等に係る対応
- ③ 会員・非会員企業からの問い合わせへの対応
- ④ 全国のブライダルコーディネーターからの質問に係る対応
- ⑤ マスコミへの協力対応（TV、新聞、ラジオ等）
- ⑥ 経済産業省をはじめ、各省庁等からの協力要請に対する対応その他ブライダル関連事項への対応

(2) 25周年記念事業

- ① 記念事業プロジェクト
 - ・理事会での意見集約（実施時期、記念事業、表彰等）
 - ・プロジェクトチームの組成
- ② 記念式典
 - 【日程】 調整中
 - 【会場】 調整中
 - 【イベント内容】 調整中